

事例4 英語  
高等学校英語科

1 単元について

対象学年	高等学校 第1学年
学習指導要領	読むこと (ウ) 書くこと (エ)
単元名	Lesson 3 Tsugaru-jamisen and Yoshida Brothers Exceed English Series I (三省堂)
単元目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。</li> <li>表現できないところがあっても知っている語句や表現を用いて書き続けている。 (コミュニケーションへの意欲・関心・態度)</li> <li>将来の夢について、まとまった量の英文を適切な表現を用いて書くことができる。 (表現の能力)</li> <li>吉田兄弟の演奏の特徴や伝統文化に対する考え方について、概要や要点を把握し、必要な情報を正しく読み取ることができる。 (理解の能力)</li> <li>不定詞の用法を理解し、コミュニケーションの手段として運用できる。 (言語文化についての知識理解)</li> </ul>
配慮事項	<p>基礎的・基本的な内容の確実な定着の工夫について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>While-reading の活動として、まとまった英文の大意をつかむことができるように、スキミングやスキミングの活動を取り入れ、レッスン全体を読み通す活動を取り入れる。</li> <li>While-reading の活動として、各パートの要点をつかむために、内容把握の質問に加え、会話文を完成する活動、キーワードを用いてマッピングする活動、キーワードを用いて retelling をする活動などを取り入れる。</li> <li>Post-reading の活動として、吉田兄弟の生き方への感想や将来の夢について友達にインタビューをし、15文以上の英作文としてまとめる活動を取り入れる。</li> <li>不定詞の用法を理解した後、その表現を用いて対話活動やインタビュー活動を行う。</li> </ul>
参考資料	<p>資料1 Lesson3 Part3のワークシート 資料2 単元の自己評価シート 資料3 音読テストの評価シート 資料4 エッセイの評価シート</p>

2. 単元の評価規準

	ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 表現の能力	ウ 理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
読むこと の評価 規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語活動に積極的、主体的に取り組んでいる。</li> <li>・さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを主体的に続けようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な話題についての英語を正しく音読したり暗唱したりすることができる。</li> <li>・日常的な話題についての英語で書かれた内容を、適切に音読したり暗誦したりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な話題についての英語を読んで、情報や考えなど書き手の伝えようとするところを正確に理解することができる。</li> <li>・日常的な話題についての英語を、場面や目的に応じて適切に読みとることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語やその運用についての基本的な知識を身に付けている。</li> <li>・日常的な話題について、英語の学習で取り扱われた文化について理解している。</li> </ul>
書くこと の評価 規準		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な話題について、得た情報や自分の考えを英語で正しく書くことができる。</li> <li>・日常的な話題について、場面や目的に応じて、英語で適切に書くことができる。</li> </ul>		
単元 の評価 規準	<p>(言語活動への取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音読や暗誦に積極的に取り組んでいる。</li> </ul> <p>(コミュニケーションへの継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。</li> <li>・表現できないところがあっても知っている語句や表現を用いて書き続けている。</li> </ul>	<p>(正確な音読)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいリズムやイントネーションなどを用いて、音読したり暗唱したりすることができる。</li> </ul> <p>(正確な筆記)</p> <p>(適切な音読)</p> <p>(適切な筆記)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容を整理し、必要な分量を書くことができる。</li> </ul>	<p>(正確な読み取り)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書かれた内容について正しく読み取ることができる。</li> </ul> <p>(適切な読み取り)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まとまった量の英文の内容について概要や要点を把握することができる。</li> <li>・文章を目的に応じた適切な速さで読み取ることができる。</li> </ul>	<p>(言語についての知識)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不定詞についての用法を理解している。</li> </ul> <p>(文化についての知識)</p>

	ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 表現の能力	ウ 理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
単位時間における具体的な評価規準	<p>(言語活動への取組) 読解速度を計りながら、何度も音読や黙読をしている。</p> <p>(コミュニケーションへの継続) 理解できないところがあっても類推するなどして読み続け、概要をつかもうとしている。 日本語を使わず、全て英語で書いている。</p>	<p>(正確な音読) 正しいリズムやイントネーションなどを用いて、本文のスラッシュ読みができる。</p> <p>(適切な筆記) 吉田兄弟の曲の感想や自分の将来の夢について、英語で必要な分量を書くことができる。</p>	<p>(正確な読み取り) 書かれた内容について、センスグループやキーワードに着目しながら、必要な情報を正確に読み取ることができる。</p> <p>(適切な読み取り) まとまった量の英文を読んでその内容について概要をつかむことができる。 文や文章を目的に応じた適切な速さで読むことができる。</p>	<p>(言語についての知識) 不定詞の用法を理解し、コミュニケーションの手段として運用している。</p> <p>(文化についての理解)</p>

3 指導と評価の計画 (全7時間)

時	ねらい	学習活動	評価規準				評価方法	指導、援助
			ア	イ	ウ	エ		
1	<p>&lt;Pre-reading&gt;</p> <p>&lt;Skimming&gt; 大意をつかむ。</p> <p>&lt;Scanning&gt; レッスン全体を読み、必要な情報をつかむ。</p> <p>&lt;Reading aloud &gt; skimming の活動で読んだ文を音読する。</p>	<p><b>Task 1</b> 日本の伝統音楽や吉田兄弟のことについて対話をする。</p> <p><b>Task 2</b> Yes/no の質問に答えながら、吉田兄弟について設問の答えを推測する。</p> <p><b>Task 3</b> 各段落のキーセンテンスを読み、設問に答える。</p> <p><b>Task 4</b> レッスン全体を読み、Task 3での推測が正しかったかどうか確認する。</p> <p><b>Task 5</b> レッスン全体を読み、True/false の質問に答える。</p> <p><b>Task 6</b> レッスン全体を読み、Task 6の英文がどのパートにあるのか探す。</p> <p><b>Task 7</b> 各段落のキーセンテンスを全員で音読し、大意をつかむ。</p>					<p><b>Task 1</b> 背景知識を活性化する。</p> <p><b>Task 2</b> 吉田兄弟について、どんな三味線奏者であるか推測をする。</p> <p><b>Task 4 - Task 6</b> 未知語があっても、類推しながら読み続けるように励ます。 各パラグラフの第1文と最後の文に注目するように助言する。</p> <p>*基本的に授業では日本語訳を行わないので、レッスンの日本語訳を本時の終わりに配布する。 授業では、キーワードとセンスグループを意識して英文を読み、内容把握の活動をする。</p>	
2	<p>&lt;Warm-up&gt; 吉田兄弟の曲を味わう。</p> <p>&lt;Vocabulary&gt; 語彙理解を深める。</p> <p>&lt;Comprehension&gt; 内容把握のために、会話文を完成する。</p>	<p><b>Task 1</b> Timed-conversation (1分×2回) 吉田兄弟のCDを1曲聞いて、感想をペアで述べ合う。ペアを変えて2回行う。</p> <p><b>Task 2</b> 新出語彙の意味を確認し、発音練習をする。ペアテストを行う。 不定詞の基本構文の用法を理解する。</p> <p><b>Task 3</b> Part 1の本文を読み、吉田兄弟のライブコンサート後にインタビューされる会話の空所を埋め、会話を完成する。</p>					<p><b>Task 2</b> ペアテストは、英語 日本語とし、授業では単語の発音と意味を覚える。 宿題：単語のスペリングを覚えてくる。 宿題プリント：Part1で扱われる不定詞表現を用いて、自己表現活動をする。</p> <p><b>Task 3</b> 自分の意見を述べる部分を会話の中に入れる。</p>	



4	<p>&lt;Vocabulary&gt; 語彙理解を深める。</p> <p>&lt;Comprehension&gt; 各パラグラフの要点をつかみ内容を把握する。</p> <p>&lt;Oral Reading &amp; Silent Reading&gt; センスグループを意識して、音読と黙読を繰り返し、読解スピードをあげる。</p> <p>&lt;Mapping&gt; 要点を整理する。</p> <p>&lt;Retelling&gt; キーワードを用いてPart 3の要点を述べる。</p>	<p><b>Task 2</b> 新出語彙の意味を確認し、発音練習をする。ペアテストを行う。基本構文の用法を理解する。</p> <p><b>Task 3</b> Part3の本文を読み、内容把握の質問に答える。ペア、クラスで確認する。</p> <p><b>Task 4</b> Chorus reading：教師の後に続いて読む。 Pair reading：ペアで1文ずつ交代しながら読む。 Individual reading：音読し、読む速度を計る。 Individual reading：黙読し、読む速度を計る。</p> <p><b>Task 5</b> Part3の内容をマッピングする。</p> <p><b>Task 6</b> 本文の内容を、キーワードを用いて説明する。ペアで1文ずつ交代しながら述べる。</p>					<p>ワークシートの記入状況</p> <p>ワークシートの記入状況</p>	<p><b>Task 2</b> ペアテストは、英語 日本語とし、授業では単語の発音と意味を覚える。 宿題：スペリングを覚えてくる。</p> <p><b>Task 3</b> 吉田兄弟の演奏の特徴と練習や演奏の兄弟の違いを読み取る。</p> <p><b>Task 4</b> センスグループごとにスラッシュを入れた読みのプリントを使用する。 宿題：自宅で3回の音読と3回の黙読をする。読解スピードを記録しておく。</p> <p><b>Task 6</b> 理解した内容をマッピングしてから、retellingの活動に入る。 マッピングしたものをみながら、ペアで協力してretellingをするように励みます。</p>
5	<p>&lt;Warm-up Retelling&gt;</p> <p>&lt;Vocabulary&gt; 語彙理解を深める。</p> <p>&lt;Comprehension&gt; 各パラグラフの要点をつかみ内容を把握する。</p>	<p><b>Task 1</b> Part 3の内容を、キーワードを使いながら述べる。教員の後につづいてクラス全体で行う。</p> <p><b>Task 2</b> 新出語彙の意味を確認し、発音練習をする。ペアテストを行う。基本構文の用法を理解する。</p> <p><b>Task 3</b> Part 4の本文を読み、内容把握の質問に答える。ペアで確認後、クラスで確認する。</p>						<p><b>Task 2</b> ペアテストは、英語 日本語とし、授業では単語の発音と意味を覚える。 宿題：スペリングを覚えてくる。</p> <p><b>Task 3</b> 伝統に対する吉田兄弟の考え方と将来の夢について読み取る。</p>

5	<p>&lt;Oral Reading &amp; Silent Reading&gt;  セブンスグループを意識して、音読と黙読を繰り返して、読解スピードをあげる。</p> <p>&lt;Mapping&gt;  要点を整理する。</p> <p>&lt;Retelling&gt;  キーワードを用いてPart 4の要点を述べる。</p>	<p><b>Task 4</b>  Chorus reading : 教師の後に続いて読む。  Pair reading : ペアで1文ずつ交代しながら読む。  Individual reading : 音読し、読む速度を計る。  Individual reading : 黙読し、読む速度を計る。</p> <p><b>Task 5</b>  Part 4の内容を mapping する。</p> <p><b>Task 6</b>  本文の内容を、キーワードを用いて説明する。ペアで1文ずつ交代しながら述べる。</p>				<p>ワークシートの記入状況  活動の観察</p> <p>ワークシートの記入状況</p>	<p><b>Task 4</b>  セブンスグループごとにスラッシュを入れた読みのプリントを使用する。  宿題 : 自宅で3回の音読と3回の黙読をする。読解スピードを記録しておく。</p> <p><b>Task 6</b>  理解した内容をマッピングしてから、retelling の活動に入る。  マッピングしたものをみながら、ペアで協力してretelling をするように励みます。</p>
6	<p>&lt;Listening&gt;  レッスン全体を聞き、概要をつかむ。</p> <p>&lt;Warm-up&gt;  エッセイトピックの導入。</p> <p>&lt;Interview&gt;</p> <p>&lt;Essay Writing&gt;</p>	<p><b>Task 1</b>  レッスン全体を聞き、( ) 内に入る語句を書く。</p> <p><b>Task 2</b>  いくつかの職業を、ペアで絵とマッチングする。</p> <p><b>Task 3</b>  9つの職業への興味を5つのスケールではかる。  将来の夢のために何が大切なのかを5つのスケールではかる。</p> <p><b>Task 4</b>  一番興味のある職業は何か、そのために現在何をすべきかを、3人の生徒にインタビューする。  Are you interested in ....?  Is it important for you to....?</p> <p><b>Task 5</b>  3人のインタビューの結果をまとめたあと、自分のことについて書き加え、エッセイを仕上げる。(15文以上)</p>				<p>ワークシートの活用状況</p> <p>作品提出</p>	<p><b>Task 1</b>  レッスン全体を聞くことが目的なので、( ) の数は少なめにします。</p> <p><b>Task 3</b>  将来の夢についてまだはっきり分らない生徒もいるので、まず1 - 5のスケールで職業に対する興味を掘りおこす。</p> <p><b>Task 4</b>  インタビューをするときこの課で学習した不定詞の構文を用いる。  インタビューは、Task 3で用いたワークシートを参考にする。</p> <p><b>Task 5</b>  宿題 : エッセイを仕上げる。次の時間に作品を提出する。</p>

7	<p>&lt;Oral Reading Test&gt;</p> <p>&lt;Essay Reading&gt;</p> <p>&lt;Self - Assessment&gt;</p>	<p><b>Task 1</b> 音読テストをする。</p> <p><b>Task 2</b> 友達のエッセイ作品を読む。</p> <p><b>Task 3</b> ファイルにはさんであるこれまでの学習プリントを見直す。そして、自己評価シートを記入し提出する。</p>					<p>個人読みテスト</p> <p>相互評価 (単元別自己評価シートの1項目)</p> <p>単元別自己評価シート</p>	<p>Task1 とTask2 は同時に行う。</p> <p><b>Task 1</b> 8人1組でくじをひく。くじであたった部分をそれぞれ個人読みする。 評価規準 1. イントネーション 2. 発音 3. 流れ 評価規準は事前に知らせておく。</p> <p><b>Task 2</b> 相互評価 記入事項 1. 友達のエッセイのよいところは何か。 2. 友達のエッセイから学びたい英語表現はあるか。</p> <p><b>Task 3</b> 単元別アメリカの同時多発テロの時に通知を出して以降は、特別に通知は出していない。自己評価 記入事項 1. Reading speed の変化について 2. この課で学びたい文法項目について 3. Retelling の活動について 4. エッセイの取り組みについて</p>
---	--	--	--	--	--	--	---	--



#### 4. 単位時間の授業展開例

##### (1) 本時のねらい

吉田兄弟の演奏の特徴と、練習や演奏における兄弟の違いを読み取ることができる。

( ・各段落の要点を把握する。 ・キーワードを用いて内容を説明する。)

##### (2) 本時の位置 4/7

##### (3) 授業展開例

	学習活動	評価について	指導・援助
<Warm-up>	<b>Task 1</b> Retelling 前時に学習した Part 2 の内容を、 キーワードを使いながら、年代順 に述べていく。教師の後につづい てクラス全体で行う。		・前時の復習をする。キーワード と1991年の全国大会に出演 している吉田兄弟の写真を黒板 に貼る。
<Vocabulary>	<b>Task 2</b> 新出語彙の意味を確認し、発音練 習をする。ペアテストを行う。 ペアテストは、英語 日本語と し、授業では単語の発音と意味を 覚える。じゃんけんで勝ったもの が出題する。役割を交代してもう 一度やる。 基本構文の用法を理解する。		・予習として新出単語の意味を調 べておくように指示しておく。 アクセントに注目するように助 言する。 ・ペアテストの結果を × でつけ るように指示する。 宿題：ノートに5回ずつ練習し、 スペリングを覚えてくるように 指示する。
<Comprehen- sion>	<b>Task 3</b> パラグラフの要点をつか む。 Part3 の本文を読み、内容把握の 質問に答える。 ペアで答えを確認した後、クラス 全体で確認する。	ウ - ワークシートの記入状況 質問に答えているか。	・吉田兄弟の演奏の特徴と、練習 や演奏における兄弟の違いを読 み取るように指導する。
<Oral / Silent Reading>	<b>Task 4</b> Part 3 全体を、音読と黙 読をする。 1 ) Chorus reading で教員の後に 続いてスラッシュ読みをする。 2 ) Pair reading: ペアで1文ず つ交代しながら part 3 全体を読 む。わからない発音があれば教え あう。 3 ) Individual reading: 音読し、 読む速度を計る。 4 ) Individual reading 黙読し、 読む速度を計る。		・センスグループを意識して、音 読と黙読を繰り返し、読解スピ ードがあがるように指導する。 宿題：自宅で3回の音読と3回の 黙読をして、読解スピードを記録 しておくように指示する。

<p>&lt;Mapping&gt;</p>	<p>要点を整理する。  <b>Task 5</b>  Part3の内容をマッピングする。</p>	<p>ウ -  ワークシートの記入状況  段落の要点を把握し、キーワードを用いてマッピングしているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キーワードを書き出し、本文の内容をマッピングするように助言する。</li> <li>・黒板にもマッピングの一例を出し、キーワードの確認をする。キーワードが抜けていたら、付け加えるように指示する。</li> </ul>
<p>&lt;Retelling&gt;</p>	<p><b>Task 6</b>  マッピングしたものを参考に、キーワードを用いて、本文の内容を述べる。ペアで、1文ずつ交代しながら行う。</p>		<p>マッピングしたものを見ながら、ペアで協力して <b>retelling</b> をするように助言する。すらすら英文が出てこなくてもよいので、本文を見ないで取り組むように励ます。</p>

資料1 ワークシート

**Lesson 3 Part 3**

Vocabulary

1. **difficult skills** ( )
2. **emotion** ( )
3. **ad lib** ( )
4. **basis** ( )
5. **ingenuity** ( )
6. **thrilling** ( )
7. **reflect** ( )
8. **rival** ( )

Expressions

1. Ryoichiro doesn't mind practicing for a long time.
2. Their teacher often gave them difficult skills to learn.
3. These differences between Ryoichiro and Ken'ichi are reflected in their *shamisen* sounds.

Reading

Their teacher often gave them / difficult skills to learn. They mastered those difficult skills. They also practiced / moving their fingers / and using the *bachi* with emotion. Playing ad lib / is the basis of their *shamisen* music.

There are many differences between the brothers. Ryoichiro is hardworking / and does not mind practicing / for a long time. Ken'ichi plays with ingenuity. He plays better on the stage / than during practice. When he feels good, / his play is very thrilling. These differences between Ryoichiro and Ken'ichi / are reflected in their *shamisen* sounds. Each of the brothers / wants to make his own sounds. They say, / "We are and we will be, rivals / in playing the *shamisen*".

***Reading Speed***

Read aloud ( )seconds ( )seconds ( )seconds ( )seconds  
Read silently ( )seconds ( )seconds ( )seconds ( )seconds

### Question 1

Who are these sentences about, Ryoichiro or Ken'ichi or both? Write in the names.

1. (            ) practiced moving their fingers and using the *bachi* with emotion.
2. (            ) is hardworking and does not mind practicing for a long time.
3. (            ) plays with ingenuity.
4. (            ) plays better on the stage than during practice.
5. (            ) say, " We are and we will be, rivals in playing the *shamisen*"

### Question 2

1. What is the basis of their shamisen music?
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
2. Are there many differences between the brothers?
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
3. What sounds do they want to make?

Mapping

資料2 自己評価シート

Self - assessment

**Lesson 3** Tsugaru-jamisen and Yoshida Brothers : **Date**  
**Your name**  
**Your partner's name**  
**( essay partner )**

(Bring your file and assess what you have done in the lesson.)

**1. Reading Speed**      **A   B   C   D**  
(A: improved   B: improved a little   C: Not changed   D: I didn't try at home).

**2. Grammar points**      **A   B   C**  
**It is .... for.... to.....**

(A: I can write and speak using this construction.  
B: I can understand this construction.  
C: I cannot understand it. )

**3. Retelling**              **A   B   C**

(A: I can retell the story with my partner.  
B: I can manage to retell the story with my partner.  
C: I cannot retell the story. )

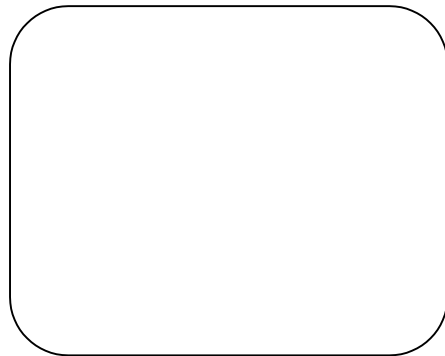
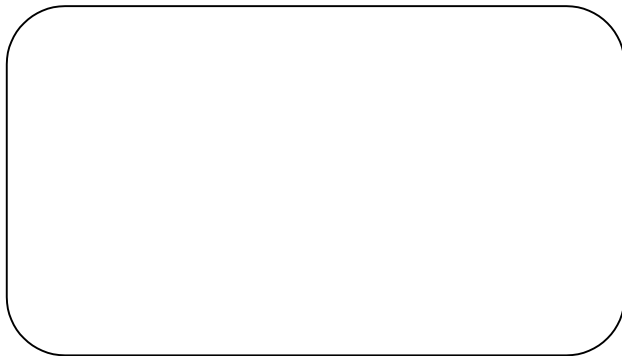
**4. Essay writing**        **A   B   C**

(A: I can write over 15 sentences using a dictionary.  
B: I can write 10-14 sentences using a dictionary.  
C: I can write under 9 sentences. )

**5. Noticing my partner:**

Useful expressions my partner wrote in an essay

suggestion for my partner



**6. Goals for the next lesson.**

資料3 音読テスト

Oral Reading Test: Lesson 3

Assessment Sheet

- |                  |   |   |   |
|------------------|---|---|---|
| 1. Intonation    | A | B | C |
| 2. Pronunciation | A | B | C |
| 3. Flow          | A | B | C |

Total Grade \_\_\_\_\_

Name \_\_\_\_\_

---

資料4 エッセイ評価

**Essay** : My dream (Lesson 3)

Assessment Sheet

- |                       |   |   |   |
|-----------------------|---|---|---|
| 1. Grammar & Spelling | A | B | C |
| 2. Length             | A | B | C |
| 3. Content            | A | B | C |

Total Grade \_\_\_\_\_

Name \_\_\_\_\_